

測量CPDプログラム

防災論 12ポイント

各種災害の基礎 12ポイント

〈平成30年度〉地理空間情報専門技術講習会・同認定試験のお知らせ

防災調査課程講習会 I コース Web 講習

(インターネットによる遠隔講習)

日本測量協会の認定資格が、国土地理院の『請負測量業務の競争入札のための測量技術者の認定資格』として登録されました。

主催 公益社団法人日本測量協会

後援 国土交通省 国土地理院

防災調査課程講習会と地理空間専門技術認定試験(防災調査)は、最新の防災調査に関する知識と理論並びに実務に関する幅広い技術を付与し、技師クラス以上の技術者を養成することを目的としています。ハザードマップは、新公共測量作業規程では主題図として位置づけられ、同認定者は計画機関等での活用が期待されます。認定試験は、これらの技術水準に達しているかについて評価するものです。

認定試験科目の「防災論」、「各種災害の基礎」、「ハザードマップ要論」及びeラーニング科目である「地理空間情報技術」、「測量技術者の倫理・安全管理」の全科目に合格しますと、**地理空間情報専門技術者(防災調査)**として認定されます。厳しい環境が取り巻く測量界にあっては地理空間情報専門技術者は、測量業界始め、測量発注機関からもその総合能力を高く評価されています。

今回は、「防災調査課程講習会 I コース」を全国数会場で同時受講が可能なWeb(インターネット)による遠隔教育講習により実施します。奮ってご参加下さるようご案内申し上げます。

また、講義項目毎の御受講のご相談にも応じます。ご希望の方は申込み案内までお問い合わせ下さい。

1. 受講要件及び認定試験受験資格

- 1) 受講要件:どなたでも受講できますが、防災調査について十分な実務経験を有している事が望ましい
- 2) 受験資格:測量士もしくは測量士補の資格を有し、測量に関する実務の経験が3年以上ある者

2. 日程及び場所

平成30年5月21日(月) ~ 5月25日(金)

- ・ 防災論科目 5月21日(月) 9:30 ~ 5月22日(火) 16:30
認定試験 5月23日(水) 10:00 ~ 11:30
- ・ 各種災害の基礎科目 5月23日(水) 13:30 ~ 5月25日(金) 12:30
認定試験 5月25日(金) 15:00 ~ 16:30

第1会場(東京)	日本測量協会 5F 研修室	〒113-0001 東京都文京区白山 1-33-18
第2会場(仙台)	仙萩ビルディング 2F 会議室	〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡 5-1-12
第3会場(富山)	測量会館 2F 会議室	〒939-8094 富山市大泉本町 1-12-14
第4会場(大阪)	CIVI新大阪研修センター	〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島 3-9-13
第5会場(福岡)	リファレンス駅東ビル 2階 F会議室	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 1-16-14

3. 講師 公益社団法人 日本測量協会認定講師

4. 受講定員

東京会場 40名、仙台会場 20名、富山会場 20名、大阪会場 20名、福岡会場 20名

5. 参考書 『ハザードマップーその作成と利用ー』 日本測量協会 2,770 円(税込)

《購入は必須ではありません。測量技術者の必携図書として推薦します。》

6. 主な講義項目

(一部抜粋)

	講義項目	日数	講義内容詳細
防災論	災害・防災概要	0.5	・災害の種類と社会への影響 ・地形と自然災害 ・災害に対する防災のあり方 ・防災調査と各種主題図(ハザードマップ)
	防災トレンド	0.5	・最近の災害例 ・過去の大規模災害例 ・まちづくりにおける防災主流化
	関連法規	0.5	・災害対策基本法 ・土砂災害防止法 ・耐震改修促進法 ・津波防災まちづくり法・水防法
	国土地理院地図等の利活用	0.5	・国土地理院地図の利活用・その他オープンデータの利活用 ・公共測量「作業規程の準則」(その他の応用測量)で規定
各種災害の基礎	地震・津波災害	0.5	・地震・津波災害の事例と調査方法 ・解析及びシミュレーション
	土砂災害	0.5	・土砂災害の事例と調査方法
	洪水災害	0.5	・洪水災害の事例と調査方法 ・内水災害(下水道の排水) ・災害査定のための調査
	火山災害	0.5	・火山災害の事例と調査方法

7. 受講料及び受験料

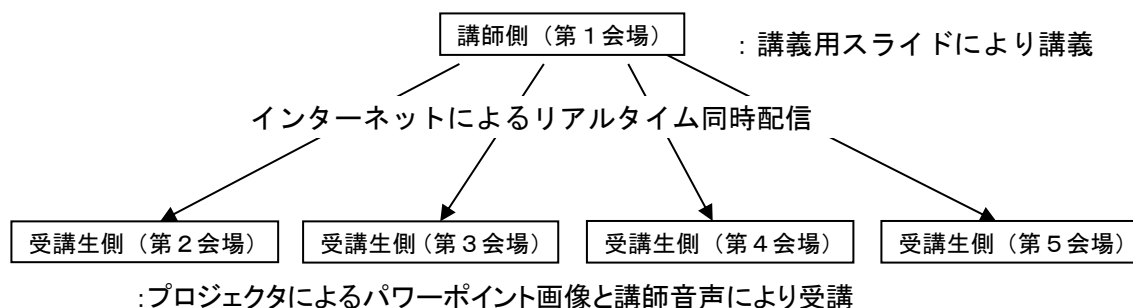
東京会場(対面講習会)

全科目	受講料	受験料
会員 43,000 円(税込)	(36,000	+ 7,000)
一般 50,000 円(税込)	(43,000	+ 7,000)
防災論		
会員 21,500 円(税込)	(18,000	+ 3,500)
一般 28,500 円(税込)	(25,000	+ 3,500)
各種災害の基礎		
会員 21,500 円(税込)	(18,000	+ 3,500)
一般 28,500 円(税込)	(25,000	+ 3,500)

その他会場 (Web 講習会)

全科目	受講料	受験料
会員 39,800 円(税込)	(32,800	+ 7,000)
一般 46,800 円(税込)	(39,800	+ 7,000)
防災論		
会員 19,900 円(税込)	(16,400	+ 3,500)
一般 26,900 円(税込)	(23,400	+ 3,500)
各種災害の基礎		
会員 19,900 円(税込)	(16,400	+ 3,500)
一般 26,900 円(税込)	(23,400	+ 3,500)

8. Web 講習の概要



- ※ 講義の途中に講師・受講生間の質疑応答
- ※ 演習は受講生が各会場にて実施し、講師は順次模範解答をスライドにより解説する。

9. 申込・その他

1) 申込み方法 : インターネットからのお申込みとなります。ご希望の会場名をクリックして下さい。

科目名	会 場				
防災論	東京	仙台	富山	大阪	福岡
各種災害の基礎	東京	仙台	富山	大阪	福岡

お申込み完了後、受講料、受験料及び図書購入費は、下記口座へお振込み(又は現金書留にて郵送)下さい。なお、振込手数料は、ご負担にてお願い致します。

三菱UFJ銀行 春日町支店 普通 No.1021323
公益社団法人日本測量協会
シャ)ニホンソクリョウキョウカイ

2) 申込み期限(受講料等の入金締切日):

防災論 各種災害の基礎 平成30年 5月 7日(月)

3) 問合せ先

申込み案内

公益社団法人 日本測量協会 測量技術教育部
〒113-0001 東京都文京区白山 1-33-18
Tel: 03-5684-3355 Fax: 03-5684-3366 E-Mail: kyouiku@jsurvey.jp

会場案内

- 第1会場(東京): 公益社団法人 日本測量協会
〒113-0001 東京都文京区白山 1-33-18
Tel: 03-5684-3355 Fax: 03-5684-3366 E-Mail: kyouiku@jsurvey.jp
- 第2会場(仙台): 公益社団法人 日本測量協会 東北支部 事務局
〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡5丁目1番12号 仙萩ビルディング6階
Tel: 022-297-2683 Fax: 022-297-2665 E-Mail: touhoku@jsurvey.jp
- 第3会場(富山): 公益社団法人 日本測量協会 北陸支部 事務局
〒939-8094 富山市大泉本町 1-12-14 測量会館
Tel: 076-422-3305 Fax: 076-422-3403 E-Mail: hokuriku@jsurvey.jp
- 第4会場(大阪): 公益社団法人 日本測量協会 関西支部 事務局
〒545-0051 大阪市阿倍野区旭町 1-2-7 あべのメディックス
Tel: 06-6636-9774 Fax: 06-6636-5188 E-Mail: kansai@jsurvey.jp
- 第5会場(福岡): 公益社団法人 日本測量協会 九州支部 事務局
〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 1-10-32 サンライト東口ビル
Tel: 092-411-5600 Fax: 092-411-5612 E-Mail: kyusyu@jsurvey.jp

4)その他

- ※ 申込み期限(受講料等の入金締切日)後は、支払われた受講料等は原則返金できませんのでご了承ください。
- 但し、講習会が中止等で開催されない場合は、返金いたします。
- ※ 申し込み期限において申込人数が10名未満の場合は中止する場合があります。
- ※ 受験者には、後日結果を通知致します。
- ※ 地理空間情報専門技術認定に登録更新制度が義務化されましたので、当該技術認定登録後、5年毎の登録の更新が必要となります(更新申込時に測量CPDポイントが30ポイント必要です)。
- ※ この講習会は、測量CPDポイントの対象学習プログラムです。

平成26年度から日本測量協会の講習会に『eラーニング』を導入

《eラーニング講習科目》

- ①地理空間情報技術:全認定資格共通科目
- ②技術管理:各種1級資格共通科目
- ③測量技術者の倫理と安全管理:各種2級・級なし資格共通科目)
- ④地理空間情報専門技術認定登録更新講習

『eラーニング』による自己学習システム

